

令和8年4月10日

会 議 録

審議会等の名称	第26回かんなみ仏の里美術館運営審議会
庶務を担当する所属	教育委員会教育部生涯学習課
会議の開催の日時	令和8年3月24日(火) 午前・ 午後 2時00分
会議の開催場所	函南町文化センター小ホール
出席者(職・氏名)	会 長 関本 光泰 副会長 富永 和彦 委 員 栗生 明、佐藤 聡彦、佐藤 泰博、 川口 浩司 事務局 美術館長 矢田 長春 生涯学習課 課 長 森田 裕之 係 長 戸田 英佑 係 長 岩本 陽佑 主 査 佐藤 祐子
議 題	(1) 報告事項 ア 入館者数等の推移と運営データについて イ 令和7年度事業実施結果について (2) 審議事項 ア 令和8年度事業実施計画について (3) その他 ア 施設管理係より イ 令和8年度以降の審議会開催について

<p style="text-align: center;">審 議 内 容</p>	<p>(1) 報告事項</p> <p>ア 入館者数等の推移と運営データについて</p> <p>イ 令和7年度事業実施結果について</p> <p>事務局から、令和8年2月末時点の入館者数等と、令和7年度の事業実施結果について報告した。</p> <p>委員からは、10～12月に実施した「仏の里ボランティアガイド」オープン講座を受講した人の中から、新たにガイドとして活動する人が7人登録されたことについて、興味がある人ならガイドになる意思を問わず受講できる講座としたことで受講者が増え、新たなガイドの育成に繋がったことを評価いただいた。</p> <p>また、美術館の仏像が「しずおか遺産」の構成遺産として認定されたことを受け、認定を美術館のPRに繋げるための施策について意見があった。</p> <p>(2) 審議事項</p> <p>ア 令和8年度の事業実施計画について</p> <p>事務局から、令和8年度事業実施計画について説明した。</p> <p>委員からは、令和7年度に実施した「ノルディック・ウォーク教室×トナリの石造物探訪」のように、美術館周辺をガイド付きで歩くイベントを継続して開催してはどうかという意見があった。</p> <p>また、函南町文化協会が美術館で実施している展示事業について、美術館の入館者増、展示団体の活動のPRの相乗効果を狙い、力を入れたいと発言があった。</p> <p>審議事項について、挙手全員により承認された。</p> <p>(3) その他</p> <p>ア 施設管理係より</p> <p>イ 令和8年度以降の審議会開催について</p> <p>施設管理係から、令和7年度に実施した事業と令和8年度に実施を予定している事業について説明した。令和7年度は、館内照明のLED化工事と、空調操作パネルの更新を行った。令和8年度は、館内照明のLED化を引き続き進める他、空調関係の消耗品の交換を予定している。委員から質問・意見はなかった。</p> <p>また、令和8年度以降の審議会の開催方法について、従前の定期開催（年2回、8月と3月に開催）から、諮問事項が生じた場合に召集・開催する方法にあらためることを説明し、委員から承諾を得た。</p>
<p>備 考</p>	<p>なし</p>